



国鉄北陸

国鉄労働組合 北陸地方本部

(NTT)076-231-1506(FAX)076-231-1114(JR)065-2393

(Mail)nru-hk@m2.spacelan.ne.jp

発行人 藤野能章
編集人 山田輝男

無人駅券売機数多く撤去

サービス低下は承知の上

9月20日、国労北陸地方本部は、申第13号にて金沢支社に対し「無人駅型券売機運用終了」について申し入れを行い、会社と交渉を行いました。運用終了の理由は「**設置基準を満たさないため**」とし、七尾線6駅、氷見線2駅、高山線1駅の券売機を撤去するとしています。七尾線ではICカードでの乗降を開始していますが、未だに「乗ることが優先で、入場タッチを忘れてしまった」「エラーでタッチできない」などトラブルばかりであります。また地上型ICの駅と車載型IC利用の駅があり、遠方から訪れた旅客にはとても理解しがたい状況になっています。会社との主な交渉の内容は以下のとおりです。

解 明

●設置基準とは

(組)設置基準とは。

(会)一日8,000円である。

(組)七尾線をそれに当てはめると

2駅しかあてはまらない。撤

去する根拠が理解できない。

(会)撤去にあたっては、良く精査

した上での判断である。

(組)8,000円以下に該当する

駅はあるかもしれないが、旅

客には必要な券売機である。

(会)会社としてICを導入した以

上、ICを増やしていかなければ

ならない。

現在のICがもっと利用しやすくなってからでは遅い？



(組)それでも会社の意図は理解できない。チャージはどこでするのか。

(会)コンビニや車内ができる。

●無人駅の管理について

(組)七尾線では巡回要員がいな

い。金土日は時間が足りな

くて清掃等できない。鉄道部

が週2回行くのでは足りない

(会)社員の負担はなくなるよう

に、ごみ箱の撤去等を行っている。

6駅の券売機が無くなる

と、時間的にも余裕が出てく

ると思う。人でしかできない

所ややらなければならぬ事

は残していく。

(組)車内でもいろいろとバブルがあ

るようである。運賃箱は新札

に対応しているのか。

(会)10月1日から全て対応でき

るようになる。

●運賃遁脱について

(組)自治体や学校からも、利用

しやすいように等いろいろ要

望があるが、今まで真面目に

切符を買っている旅客が買え

なくなる。最近190円の切

符がとも多くなっているよ

うに思う。

(会)ICの活用をもっと進めてい

く。

(組)今までの6駅の券売機の実

績や集札箱の収入を、IC施

策の利用促進で半分くらい

は回収できると考えるか。

(会)注視していく。施策は進めて

いく。

基 本

(組)先ほどからICと言っている

が、ICはそれほど浸透してい

ない。全駅地上型にすべきで

あった。苦情ばかりである。

(会)携帯利用でとか、もっと便利

にはなっていく。

(組)羽咋駅の委託に、改札・精算

業務が入っていない。

(会)メンテックと契約について交渉

したが、結ばなかった。

(組)今後七尾駅が増々重要になっ

てくる。

(会)メンテックには今後も話してい

く。

(組)もっと利用者に優しい方向に

なっていないのか。ダイヤ改

正には良い方向になるよう期

待している。